

京都府立大学第 1 体育館解体工事に係る実施設計業務
設計概要書

1 設計目的

本業務は、京都府立大学下鴨キャンパス内の建築物（第 1 体育館）及びそれらの付帯設備等の撤去工事に係る実施設計である。

2 業務概要

(1) 解体実施設計

・解体対象概要

施 設 名	京都府立大学第 1 体育館
工 事 場 所	京都市左京区下鴨半木町 1－5
用途地域等	第二種中高層住居専用地域(200%、60%)、20m 第一種高度地区 京都市風致地区条例第 4 種地域、山並背景型修正地区 近景・遠景デザイン保全区域
敷 地 面 積	116,794.23 m ²
解 体 建 物	(構造・階数) 鉄筋コンクリート造 (上部鉄骨造) 地下 1 階、地上 2 階建て (延床面積) 2,345.61 m ² (建 築 年) 昭和 45 年

- ・工事範囲内における付属建築物、固定備品、舗装、工作物、外灯、植栽、設備配管等埋設物等は、原則として全て撤去すること。

・電気設備撤去

電灯・動力、電話、LAN、自動火災報知設備（火災副受信盤を含む）等の撤去
（防犯カメラを除く）

・機械設備撤去

給排水衛生、消火栓・消火器、都市ガス（配管及び機器）等の撤去

(2) 各種調査

① アスベスト調査

- ・図面、現地の確認によりアスベスト含有のおそれのある部分を抽出、その箇所についてサンプリングを行い、含有分析調査（定性・定量）を実施すること。なお、本業務では 14 検体を想定しているが、調査箇所数が増減となる場合は監督職員と協議を行うこと。
- ・今回の調査結果からアスベストの含有が認められた場合は、発注者にて既に実施の調査結果を併せて所管労働基準監督署等と協議し、適切な処分方法を設計、処分費を積

算すること。

3 留意事項

(1) 共通事項

- ・十分な現地調査により現状を把握し、設計に反映させること。
- ・敷地内外の工作物等に関して工事により損傷のおそれがないか、隣接地や隣接建物への影響の有無を含め調査を行うこと。損傷のおそれがある場合は有効な仮設計画を講じること。特に渡り廊下で第1体育館と接続する第2体育館は存置建物であるため、留意して設計を行うこと。
- ・仮設計画当の作成では、土留め、解体重機、工法等について、安全性及び経済性を考慮し、実態に即した計画とすること。
- ・大型重機の進入経路については、車両の取り回しや経路の耐荷重等を十分検証し、必要に応じて進入経路に当たる構造物の管理者等と協議・調整の上、適切な動線計画を提案すること。構内の支障となる構造物や樹木等については、撤去や移設を検討し、必要に応じ設計図書に反映すること。
- ・埋蔵文化財包蔵地における解体工事の取り扱いとは設計資料をもって京都府文化財保護課と協議を行い、その結果を設計資料に反映させること。
- ・別途発注予定の土壤汚染調査業務の結果については、必要に応じ、適切に設計図書に反映すること。

(2) 建築物解体設計

- ・貸与する図面と内装等が異なる可能性があるので、資料を精査した上で十分な現地調査を行い、仕上げ表を作成すること。

(3) 電気・機械設備解体設計

- ・貸与する図面と設備配置等が異なる場合もあるので、資料を精査した上で十分な現地調査を行うこと。
- ・防犯カメラ(3台)については、撤去ではなく適切な場所に移設すること。

(4) 外構計画、固定備品

- ・解体工事後は整地した上で、構内の適切なレベル設定、雨水排水計画や適切な囲い等の管理措置を設計すること。ただし、京都府文化財保護課や京都市・土壤汚染関連部局との協議にて解体工事後の状態について指示を受けた場合はこれに従うこと。
- ・建物内外の造り付け家具や固定備品は本工事対象予定であり、現地調査の上、リスト化し、設計に反映させること。

(5) 積算

- ・本業務の積算(数量の算出及び歩掛の適用)は、最新の『公共建築工事積算基準』及び『公共建築数量積算基準』(国土交通省官庁営繕部監修)に準拠して行い、数量調書を作成すること。数量調書の一式計上は原則認めず、構造種別・部位(床、壁、柱、

梁等)ごとに細別して数量を拾い出し、内訳を明記すること。

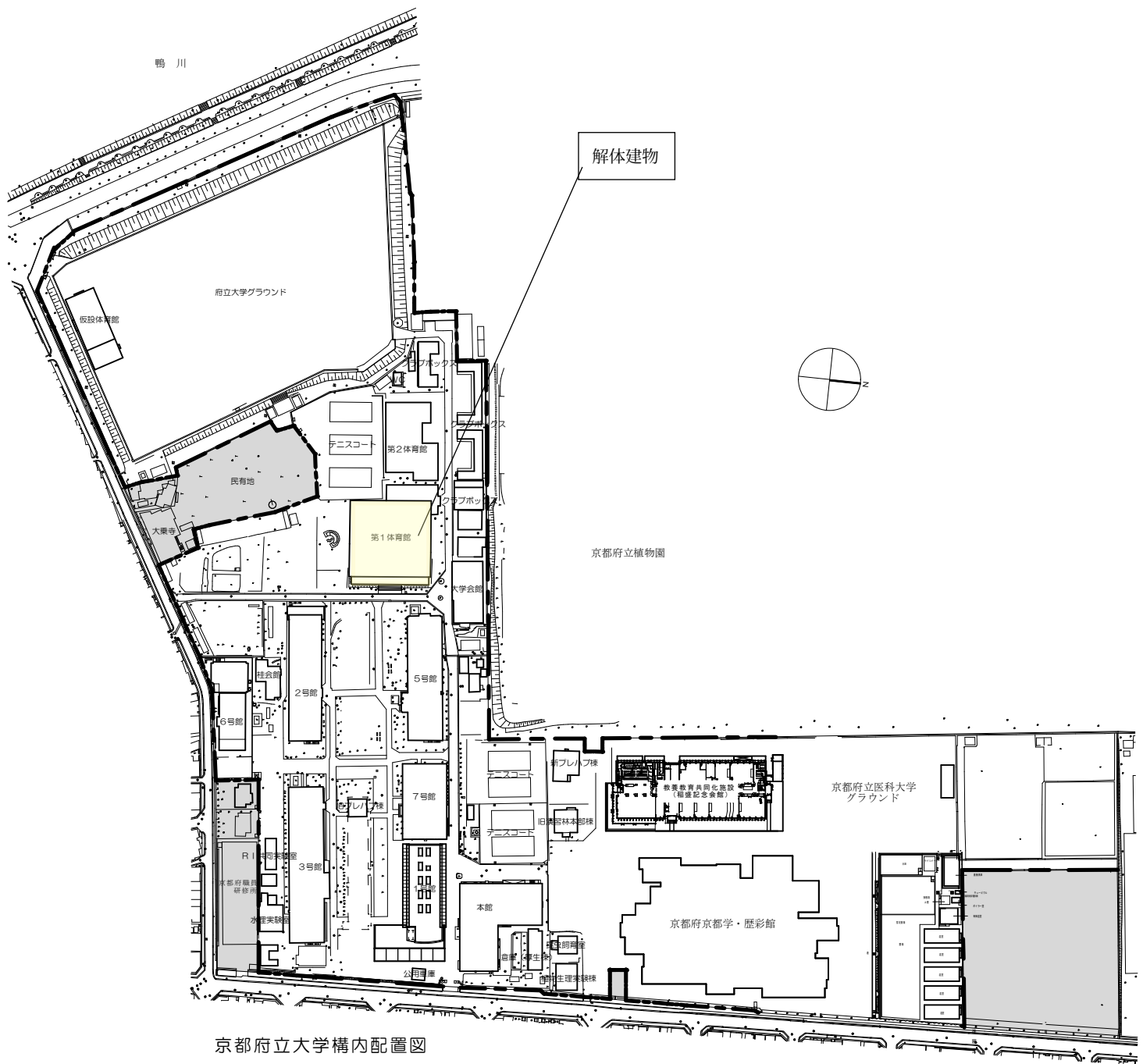
(6) 概算工事費の算出等

- ・概算工事費を算出、資料として整理し、概略工事工程表とともに、令和8年9月30日までに提出すること。

(7) 関係法令等

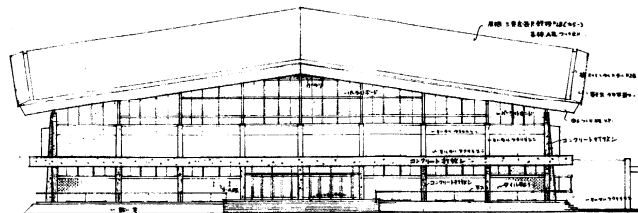
- ・本工事に関する法令、条例等について整理し、それらを遵守した設計を実施すること。
- ・解体対象建築物、撤去予定設備について各種届出等の内容を確認、要・不要について整理した一覧表を作成すること。なお、届出資料の作成等に協力すること。

4 概略図

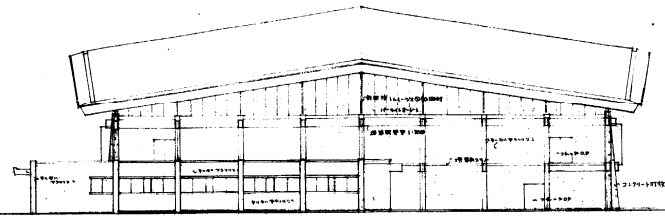


京都府立大学構内配置図

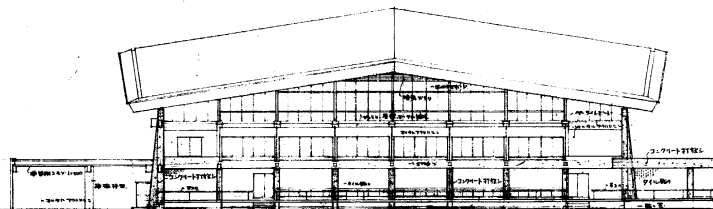
○ 構造用鉄筋コンクリート造、RC造、RC造、RC造、RC造	
○ 構造用鉄筋コンクリート造、RC造、RC造、RC造、RC造	
○ 構造用鉄筋コンクリート造、RC造、RC造、RC造、RC造	



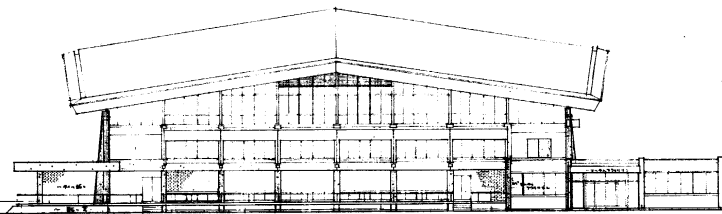
東立面



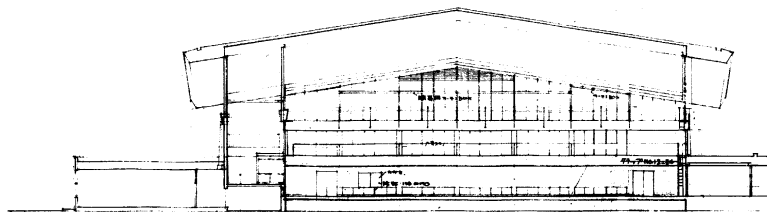
西立面



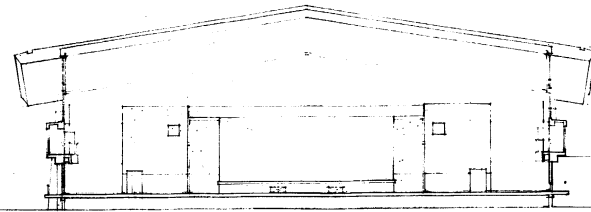
南立面



北立面



東立面



西立面

京都府立大学体育館新築工事			
設計者	株式会社 樹谷建築設計事務所	NO	D-08
規模	床面積 7200 ㎡	図	
作成年月日	昭和 35.10	図	
設計者	株式会社 樹谷建築設計事務所	NO	11107